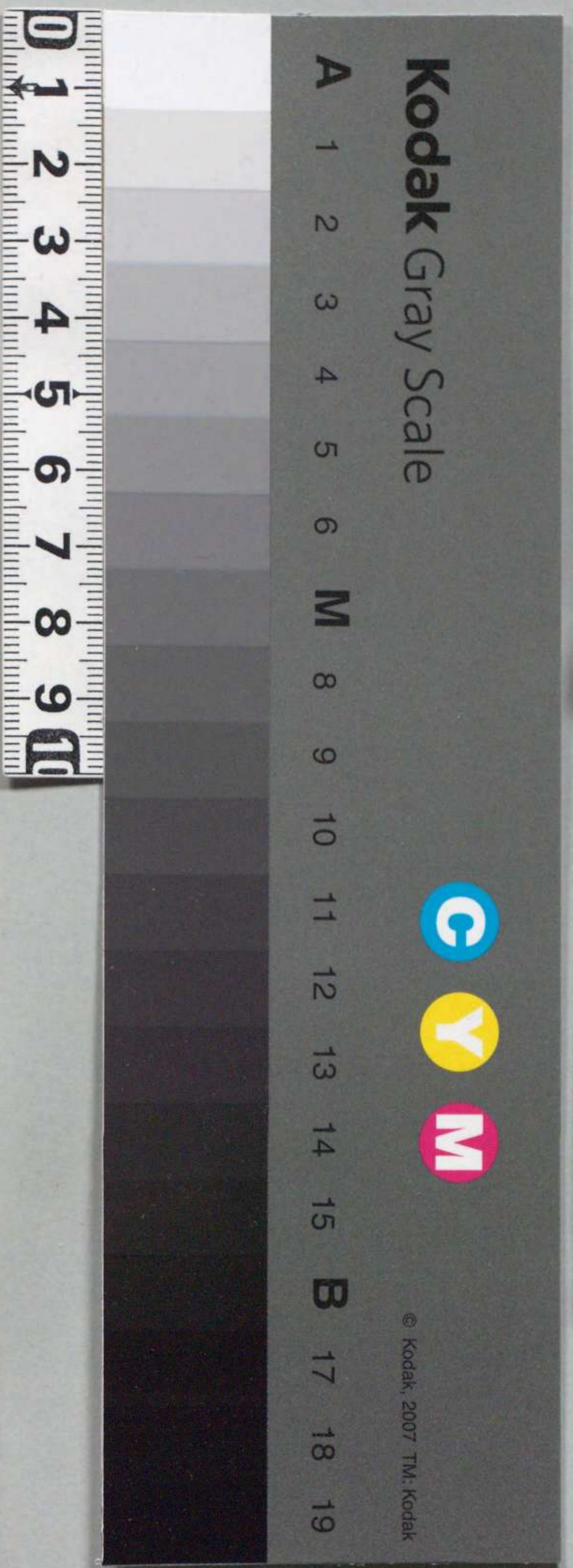
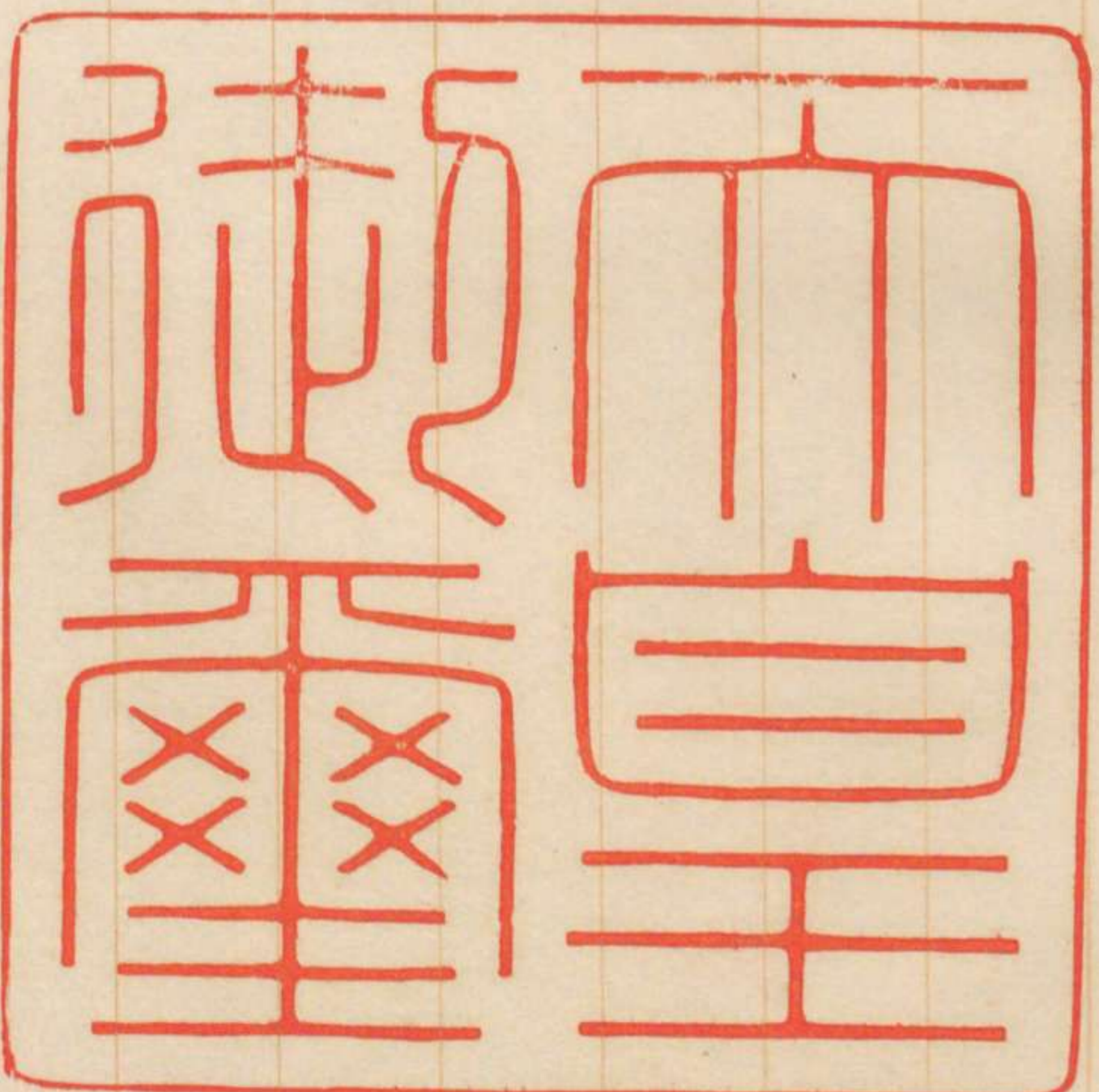


勅令第三百四号



朕砲兵工廠條例ノ改正ヲ裁可シ茲ニ
之ヲ公布セシム

睦仁



明治二十六年十二月十六日

陸軍大臣伯爵大山巖

勅令第二百四十三號

砲兵工廠條例

第一條 砲兵工廠ハ陸軍大臣ノ管理ニ
屬シ陸軍所要ノ兵器彈藥ヲ製造修理
シ及海軍所要ノ火藥ヲ製造スル所ト
ス

第二條 砲兵工廠ハ之ヲ東京及大阪ニ
置キ其ノ製造所ヲ設クルコト左ノ如
シ

東京砲兵工廠

小銃製造所
銃包製造所
砲具製造所
目黒火藥製造所
板橋火藥製造所
岩鼻火藥製造所
大阪砲兵工廠
火砲製造所
砲架製造所
彈丸製造所

火具製造所

第三條 兵器ノ修理ハ東京大阪ニ在テ
ハ直ニ工廠ニ於テ之ヲ執行シ其ノ他
ハ砲兵方面支署所在地ニ工廠ノ派出
所ヲ置キ方面支署長ヲシテ其ノ事ヲ
管掌セシム但其ノ經費ハ總テ工廠ノ
負擔トス

第四條 砲兵工廠ニ左ノ職員ヲ置ク

提理 砲兵大中佐
副提理 砲兵少佐

検査官

砲兵少佐大中尉

製造所長

砲兵少佐大尉若クハ技師

所員

砲兵大中尉若クハ技師

軍醫

軍吏

技師

第五條 第四條ニ掲クル職員ノ外屬技
手ヲ置ク但之ニ代ユルニ砲兵上等監
護及砲兵科下士ヲ用井ルコトヲ
得

第六條 堪

大臣ニ隸シ工廠ノ

事務ヲ總

工廠ニ屬スル建築

工事ヲ掌ル

事務ニ於テハ其ノ

責ニ任ス

東京砲兵工廠ニ
管理ス

第七條

副提理

提理ヲ補佐シ特ニ經

理事務ヲ擔任ス

第八條

検査官ハ

製造ノ兵器彈藥及其

ノ材料ノ検査ヲ掌ル



検査官

砲兵少佐大中尉

製造所長

砲兵少佐大尉若クハ技師

所員

砲兵大中尉若クハ技師

軍醫

軍吏

技師

第五條 第四條ニ月クハ職員ノ外屬技

手ヲ置ク但之ニユルニ砲兵上等監

護及砲兵科用井ルコトヲ

得



第六條 提理ハ陸軍大臣ニ隸シ工廠ノ

事務ヲ總理シ特ニ工廠ニ屬スル建築

工事ヲ掌リ管掌ノ事務ニ於テハ其ノ

責ニ任ス

東京砲兵工廠提理ハ砲兵工科學舎ヲ

管理ス

第七條 副提理ハ提理ヲ補佐シ特ニ經

理事務ヲ擔任ス

第八條 検査官ハ製造ノ兵器彈藥及其

ノ材料ノ検査ヲ掌ル

第九條 製造所長ハ製造所ノ工務ヲ擔任之所員ハ所長ノ命ヲ受ケ所務ニ従事ス

東京砲兵工廠製造所長ハ砲兵工科學舎ノ實業教授ヲ擔任ス

第十條 砲兵方面支署所在地ノ工廠派出所ニハ屬ヲ分派シ方面支署長ノ命ヲ受ケ兵器修理ニ關スル費用及材料ノ出納ヲ掌ラシム

第十一條 軍用制式ノ兵器彈藥ハ陸軍

大臣ノ許可ヲ經ルニアラサレハ製造スルコトヲ得ス但海軍造兵廠長ヨリ要求スル火藥並砲兵會議議長ヨリ試驗用ノ為メ要求スルモノハ此限ニアラス

第十二條 官廳又ハ人民ヨリ物品ノ製造ヲ依頼スルトキハ軍用ノ製造事業ニ妨ケナキ限リハ之ニ應スルコトヲ得

第十三條 工廠及製造所附近ノ地ニ騷

擾警戒ノ事アレハ提理ヨリ衛戍司令
官ニ牒告シテ衛兵ノ派遣ヲ請フコト
ヲ得

附則

第十四條 連發銃並海岸砲創製中各工
廠ニ佐官一人ヲ置ク